

## 工) 庄内圏域

### <基本的方針>

#### ○庄内圏域広域化による経営基盤強化の推進

広域化に向けた施設の最適化と経営の効率化およびソフト連携を進めながら、最終的には水平垂直統合を図ることにより、庄内圏域全体の経営基盤の強化を目指します。

### <ソフト面の施策>

#### ①経営の合理化を推進

- ・水質検査等の業務委託や物品購入の共同発注による経費削減に努めます。
- ・事務系システムの統合、窓口業務や施設運転管理の共同委託による経費削減に努めます。
- ・設計施工一括発注方式（デザインビルド方式）の導入による工期短縮、事業費削減等を検討します。

#### ②技術継承・人材育成の充実

- ・既存研修会の充実を図り、広域連携に係る民間と連携した新規の専門的講習会（施設の運転管理業務、管路の保守点検等）を開催します。
- ・庄内圏域全体で技術、知識等のノウハウを共有し円滑な水道事業運営を目指します。
- ・事業統合によって職員の専門化を図り、人材の計画的な育成を目指します。将来的には、庄内圏域全体で人材育成を推進します。

#### ③危機管理対策の推進

- ・組織体制を拡大することにより一体的な管理体制を築き緊急時対応の強化を図ります。
- ・庄内圏域全体で、断水時や災害復旧の際の協力体制にかかる連携について検討していきます。

## <ハード面の施策>

- ・災害時における断水リスク低減のための代替水源の確保について検討し、庄内圏域の水運用の効率化に向け、酒田市小牧浄水場を廃止し施設の最適化を図ります。
- ・耐震化・老朽化対策を実施し施設の強靱化を推進します。広域化および耐震化・老朽化対策に係る施設整備費用には、政府の交付金を最大限活用し経済的効果を高めます。



## <事業統合>

- ・鶴岡市・酒田市・庄内町の2市1町において、事業統合の基本方針や課題等を整理した後、企業団を設立のうえ水平統合を実現し、事業の効率化を図ります。
- ・あわせて、水道事業広域連携検討会等で遊佐町を含めた庄内圏域全体の広域連携について経済性や費用に現れない効果（災害時の協力、研修の共同実施等）を含め多角的観点から検討していきます。
- ・施設の最適化を進め、広域水道用水供給事業を含めた更なる水道経営基盤強化について検討を行い、最終的には市町で設立した企業団を经营主体とした垂直統合を目指し、庄内圏域全体の発展的広域化を推進します。

<スケジュール>

